

レジャーダイビング認定カード普及協議会  
(Cカード協議会)  
2010年4月定例会議議事録

◎ 開催期日：2010年4月14日（水） 午後16時00分より

◎ 開催場所：(株)PADI JAPAN 会議室

◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社エヌズ	細川	俊一
☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	市原	隆久
☆JCS	(株)日本海中技術振興会	佐藤	矩郎
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	渡辺	守
		我妻	亨
	JPインターナショナル	田中	大祐

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

① 第一号議案：BSAC Cカード協議会活動自粛の件

- BSAC Cカード協議会活動自粛について、対象店舗の業務停止期間が終了した為、BSAC細川氏からCカード協議会への復帰希望が挙げられた。
- これに対し、定例会出席者から復帰を受理する前に、BSACとして本件に関する問題点の明確化及び対象店舗に対する具体的対処、改善策等を提示する様求める意見があった。
- 結果、BSAC細川氏が上記意見に対応する報告書をC協に提出し、これをC協加盟各社代表者が受理した時点で復帰する事が決定された。

② 第二号議案：JPインターナショナルがCカード協議会に入会する件

- JPインターナショナルのCカード協議会入会について審議された結果、満場一致でJPインターナショナルの加盟を受け入れる事が決議された。

③ 第三号議案：その他

- 優良ガイド、優良ショップについて、C協としてどの様に捉えるか話し合われた。優良ガイドは、C協が定める指針に基づき定義する事が決められ、対外的にも同定義を周知していく事となった。優良ショップについては、特にISOで定める規準に則った店舗をC協の定める指針とし、同定義を周知していく事となった。
- 看板の発注について、事務局より最終確認があり、以下の条件で発注する事が決定された。
  - 台紙、ロゴ共にカッティングシートを用いた看板を製作
  - 発注先は、伊東市のタナカ看板とする
  - 支払は加盟各社で分担する
- 事務局から、Cカードの意味を啓蒙するポスターのデザインが提案され。出席者の承認を得た。同ポスターのデータは、SSI栗山氏の担当でC協ホームページに掲載されることとなった。

以上